**様式第７－４**（第34条の４第１項関係）

光回線設備接続申込書

第　　　号

　　　年　　月　　日

東日本電信電話株式会社／西日本電信電話株式会社

殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　所属（法人名等）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 氏名

貴社接続約款第34条の４（光信号端末回線、特定光信号端末回線又は光信号局内伝送路の接続申込み）第１項の規定により、光回線設備との接続を申し込みます。

|  |  |
| --- | --- |
| 連絡先  （担当者氏名、電話番号） |  |

注１　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とすること。

　２　光信号端末回線の接続申込に際しては、別紙１に記載し添付すること。

３　光信号局内伝送路の接続申込に際しては、別紙２に記載し添付すること。

様式第７－４別紙１

光回線設備接続申込（光信号端末回線）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申込区間 | （始点）通信用建物名 |  |
| （終点）利用者の建物の住所等（端末設備の設置場所、利用者名等） |  |
| 光信号端末回線に関する詳細情報 | 申込芯線数 |  |
| フィルタ利用希望 |  |
| 光信号局内伝送路の接続希望 |  |
| 光屋内配線等の利用希望 |  |
| 開通希望日 |  |
| 保守区別 | (1)営業時間内保守　(2) 24時間保守の何れかを選択すること |
| 接続申込者に関する情報（会社名、ご担当者名、連絡先等） | |  |
| ①利用者の建物の管理者（ビル所有者／ビル管理者）に関する情報（会社名、ご担当者名、連絡先等） | |  |
| ②利用者の建物への入館時の立会者に関する情報（会社名、ご担当者名、連絡先等） | |  |
| ③利用者の建物の配管等の使用に係る調整者に関する情報（会社名、ご担当者名、連絡先等） | |  |
| その他（記事欄） | |  |

注１　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とすること。

２　利用者の建物がビル（一戸建以外）の場合は、利用者の建物の設置場所等欄に、利用者の建物(ビル)名、階数及び部屋番号若しくは事業所(テナント)名を必ず記入すること。

３　柱上での接続を希望される場合は、電柱所有者が管理する電柱番号を利用者の建物の設置場所等欄に必ず記入すること。また、電柱の場所を特定するために必要な電柱位置等を記した地図等の資料を提供すること。

４　申込にあたって、光屋内配線の利用を希望する場合は、①利用者の建物の管理者、②利用者の建物への入館時の立会者、③利用者の建物の配管等の使用に係る調整者に関する情報を必ず記入する（②は①と異なる場合のみ、③は①②と異なる場合のみ記入を要します。）とともに、利用者の建物の管理者等との間で、当社がその建物に入館又は工事する際の調整を必ず実施の上、申込むこと。

様式第７－４別紙２

光回線設備接続申込（光信号局内伝送路）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| No | 通信用建物 | 光信号局内伝送路により接続を希望する区間の両端の設備 | | | 利用種別 | ｺﾈｸﾀ種別 | 申込  芯線数 | 接続開始時期 | 記事 |
| (始点)光信号局内伝送路により接続する設備 |  | (終点)光信号局内伝送路により接続する設備 |
|
|  |  |  | ～ |  |  |  |  |  |  |

注１　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とすること。

２　利用種別については、希望する利用方法を以下の各号より選択して記載すること。(1)当社の光回線設備と一体として設置される光信号局内伝送路の利用を希望する場合、(2)当社の電気通信設備(光回線設備を除きます。)と一体として設置される光信号局内伝送路の利用を希望する場合、(3)光信号局内予備伝送路の利用を希望する場合

３　コネクタ種別については、光信号局内伝送路の片端を協定事業者の電気通信設備に接続する場合に記載すること。

４　光信号中継回線又は光信号端末回線と一体で利用する場合は、それらを特定するために必要な情報を必ず記入すること。